



2013年9月30日
『ガバナー卓話』
国際ロータリー第2750地区ガバナー
舟木 いさ子 様



今日はガバナー公式訪問として例会にお伺いしあなたとお話しできることを大変嬉しく思っています。まず2013～14年度のRIの方針をご説明申し上げます。

新年度RI強調事項は、会員の増強、奉仕の充実、ネットワークの強化の3点です。RIは会員増強の目標を2015年までに130万人としています。バートン会長は女性やインタークトの卒業生などの若者に明日のロータリアンになってほしいとおっしゃっています。2750地区は今年度の会員を純増200名以上としました。皆さまに会員の維持、増強をお願いします。会員維持のために同好会を多く作ったり、グループで、辞めないでと、火の用心方式をとるのはいかがでしょうか。奉仕の充実について、今年度スタートした未来の夢計画は持続可能な奉仕プロジェクトの支援を目的としています。そのほかボリオの撲滅、年次基金への150ドルの寄付などが示されています。ネットワークの強化ですが、ロータリアンの家族をロータリーファミリーの一員とすることは大変重要です。フェローシップはネットワークに呼び名が変わりました。これからこのネットワークが重要視されると思います。

次にRI戦略計画です。一つはクラブのサポートと強化、二つは人道的奉仕の重点化と増加。三つ目は公共イメージと認知度の向上です。

2750地区の地区方針ですが新年度は「新しい風」としました。RIの方針を実現するために新しい風を起こす必要があると感じたからです。そのためのキーワードとして、クラブの成長戦略と地区の成長戦略について、次の各点を挙げたいと思います。

クラブの成長戦略の一つ目のキーワードは「草の根」です。ロータリーは草の根団体です。ロータリアン一人ひとりとロータリークラブこそがロータリーの中心。草の根から元気にする。これが新しい風であり、ロータリーを実践することだと考えます。二つ目は「基本はクラブ」です。クラブがどれだけ意欲的になり、適切にプロジェクトを選び、熱意を持って運営するかということです。三つ目は「例会改革」。例会を参加しやすく楽しく学びの場所となるように、開催の曜日、時間、進め方、プログラムの内容などについて、新しい発想で見直してはいかがでしょうか。

地区的成長戦略のキーワード、一つ目は「地区運営」です。クラブの活動をサポートするのが地区です。私はこれまでの概念に捉われず、勇気を持って改善に取り組みたいと思います。二つ目は「奉仕力の強化」。皆さまからいろいろなアイデアを頂戴しましたので、それを実行させていただきます。三つ目は「対外広報」。ロータリーがどのような団体か、アピールが重要です。例えば、東京オリンピック開催の支援を通してロータリーをアピールするのはいかがでしょうか。

私はロータリーに入会して本当に多くの喜びをいただきました。皆さまのお声を謙虚に受け止め、新しい風を感じながら智恵を絞り努力してまいります。よろしくお願い申し上げます。

